

やつおめて

2023 No. 39 (4月号)

編集発行: 和田まちづくりセンター 協力: 和田まちづくりセンター運営推進委員
電話: 45-1918 E-mail: wada-k@ph-hamada.jp

～和田地区いろいろ見て歩く記～

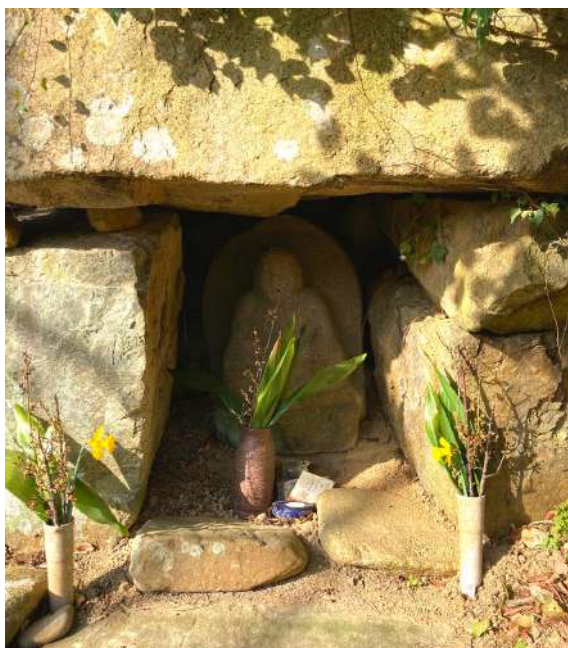


暖かくなりましたね。春の花を探しに、散策をしてみませんか？
マスクをはずし、笑顔で写真を撮るのもいいですよ。（つぬ）

小学生人権標語テスト入選作品

ありがとう 言えば心が あったかい

〔和田地区の歴史コーナー〕



和田地区の地蔵紹介 ①

【和田枝田地蔵（和田）】

（旧和田小学校入口）

元上枝田から重富福峠へ越す道におられたが、上枝田4代前の藤太氏がここへ移したという。

※まちづくりセンターへお越しの際は、ぜひご覧になってください。

和田の歴史といいつたえ

「防六をあおぎて」佐伯充男著参照

★続いては和田地区に伝わる伝説コーナーです★



文・絵 佐々岡健次

| 前回のお話しは…

実家に帰ってしまったミネを迎えにいった喜一郎。ミネは喜一郎の好きなぼたもちを作り、家に帰ろうとしたところで、2人は出会った…というところでしたね。では、続きをどうぞ！

喜一郎作：石見三門



木田：正蓮寺

邑南市木：浄泉寺



阿須那：西蓮寺

| 仲なおり

つまり互いに互いの気持ちを分かり合う事ができているから、すぐ仲なおりができた。2人に陽が差してきた。2人はゆっくり倒木へ腰を下ろし、ミネはぼたもちの包みを広げた。

| 帰ろう…

朝飯抜きの喜一郎の胃袋にぼたもちが、ゆっくり…ゆっくり入っていく。旨い！喜一郎の笑顔にミネが笑顔でうなづく。しばらく2人は春の陽差しの中で時を過ごした。ミネは体を熱くして喜一郎の手を取り「さあ早く帰ろう、ミーが待ってるけー」と立ち上がった。

| 大切なこと

おう「ミネ！ゆっくり、ゆっくりなあ」と喜一郎が笑った。互いに少女の不平不満があってもそれを辛抱して、時を重ねて生きていく…。「それが、夫婦と悟る」誰でも分からない所を分かり合おうとする力が、人を幸せにするのだろう。

アメリカのイースターエッグハント について

文・写真
教子ウイムセット



こんにちは。皆さまは、アメリカの春の行事である“イースター”について聞いたことはありますか？これは、キリスト教徒の多いアメリカにおいて、十字架にかけられて亡くなったイエス・キリストが3日後に復活したことをお祝いするとても大切なイベントのひとつです。もちろん、宗教に関係なく誰でもイースターには参加することができます。



今年のイースターは4月7日から3日間あり、学校や会社、公共機関はほぼお休みです。たいていの家族は、クリスマスのように家族で集まり、教会へ行ってお祈りをし、皆でご馳走を食べます。しかし、イースターのイベントでもっとも人気があるのは、子ども向けに開催されるイースターの“エッグハント”です。こちらは、卵の形をしたプラスチックのおモチャの中にチョコレートやキャンディを入れ、それらを大人がこっそりと公園や外の草むらなどに隠します。そして、バスケットを持った子どもたちは、キャンディの入った卵を探して集めていくという、いわゆる宝探しのような遊びがエッグハントです。そして、たいていの場所では、エッグハントの参加費は無料です。

これは、あかちゃんから小学校低学年の子どもたちが楽しむイベントのため、我が家の息子たちは、悲しいことに数年前から行きたいと言わなくなりました。ですから、今回の写真は3年前に公園で行われたエッグハントに参加した時の写真を載せました。

写真でも分かるように、このイベントには街中の子どもたちが集まるため、非常に混雑します。子どもたちは、人をかき分けて卵を拾わないとまらないため、かなり必死です。ちなみに、我が家は、犬のエッグハントにも参加したことがあります。こちらは、犬専用の公園にて、卵の中に入った犬のおやつを飼い主が拾うのですが、大の大人が競って愛犬のために我を忘れて拾う姿はカナリ面白い光景でした。

このエッグハントでは卵をいくつ集めることができたか？卵の中にどんなキャンディが入っていたか（スペシャルな卵には、現金が入っていることもあります！）話が盛り上がりますし、皆でワイワイと楽しい時間を過ごすことは、宗教に関わらずとても良い事だと思います。もしかしたら、日本でも少しずつこのイースターエッグハントが広まっているかもしれませんね！

GRADUATION

中学校卒業 おめでとうございます



3月17日（金）今年旭中学校を卒業される2名に和田地区民生委員と和田まちづくりセンターより卒業お祝いの品と地区まちづくり委員会（ふれあい福祉部会）のお祝いの色紙を贈りました。民生委員さんが「小学校の時から、2人とも挨拶がしっかりできていたね」と声をかけられ「地域の人に見守られて楽しい学校生活でした」と感謝の言葉がありました。高校では「どんな人と出会えるのか楽しみ」「部活を続け、極めたい」と抱負を語られました。
頑張っネ！2人のこれからの活躍を、地域みんなで応援しています！

3月7日（火）「旭中学校 ～お世話になったところへ還元しよう～」で、しだれ桜の肥料やりと中学校卒業をお祝いし桜の植樹を行いました。「感謝の気持ちを表しに来たのに、またもらった気持ちになりました」と感想がありました。職員一同、2人の桜を大切に育てますので、桜を見がてら遊びにきて下さいね！



しだれ桜の周りに穴を掘り肥料をまき、土をかぶせます



急斜面での力仕事でしたが、2人も頑張りました！ありがとうございました。

桜の植樹

